

声優・演劇科

ワークショップ I

対象	1年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習+実技	時間数	60	単位	2
担当教員	内堀克利			実務経験	有	職種	俳優、殺陣師				

授業概要

声優・俳優・タレントに必要なスキルをワークショップで学習する。

到達目標

①立ち廻りにおける適切な間合いを理解し、応用する事ができる。②殺陣を通して、現場を共にする者への気遣い、思いやりを心掛けて作品作りに参加することができる。③立ち廻りの技術を活かした身体運用を自在に操り、率先して動くことができる。

授業方法

全体で行う基本練習とグループを作り細かい点を講師、生徒共に確認していく基本練習、立ち廻り練習を使い分けて進めていく。また、映像を視聴しながら殺陣の歴史や立ち廻り技術の幅広さを理解していく。立ち姿、所作など立ち廻りに必要な振る舞いを体に入れるところから始まり、次に基本の形を体得しながらそれらを応用した立ち廻りを作っていく。後半に進むにつれて立ち廻りの割合を増やしていく。授業外での復習を大前提とする。

成績評価方法

期末に実施する実技試験および成果発表と平常点で評価する。

履修上の注意

スポーツウェア一着用を基本とする（和装希望の者は検討する）。木剣（木刀）は必ず持参すること。怪我、事故を防止するため実技中、解説中の私語は厳しく対応する。理由の無い遅刻、欠席は認めない。途中退室はやむを得ない場合のみ断ってから退席すること。授業時間4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することは出来ない。

教科書教材

参考資料に関しては必要な時に随時配布。木刀。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

回数	授業計画
第1回	講師による実演／殺陣とは何か／所作。
第2回	所作／構え／素振り／基本1～3形
第3回	所作／構え／素振り／基本1～6形

第 4 回	基本 1 ~ 10 形
第 5 回	基本形／千鳥打ち込み
第 6 回	基本形／千鳥突き
第 7 回	基本形／千鳥切り抜け／袈裟斬り
第 8 回	基本形／組み手①
第 9 回	基本形／組み手②
第 10 回	基本形／組み手③
第 11 回	基本形／組み手④／立ち廻り①
第 12 回	基本形／組み手⑤／立ち廻り①
第 13 回	基本形／立ち廻り①
第 14 回	基本形／立ち廻り②
第 15 回	基本形／立ち廻り②